

35周年を機に社会貢献

県東部自動車整備協同組合
交通安全協会蒲郡支部に寄付



県東部自動車整備協同組合（鈴木喜玄理事長）は19日、県交通安全協会蒲郡支部に交通安全寄付金5万円を寄付した。

同組合は創立35周年を迎えたのを機に社会貢献活動の一環として東三河の同協会支部に寄付を行っている。

この日、蒲郡署に内田嘉幸副理事長が訪れ、小林正人支部長に寄付金を手渡した。

小林支部長（右から2人目）に寄付金を手渡す内田副理事長（同3人目）＝蒲郡署で

内田副理事長は「協会や警察署と連携して交通安全活動に貢献できれば」、小林支部長は「年末にかけて飲酒運転や交通事故の多発が懸念される。有効に活用していきたい」と話した。

（安藤聡）